

主
な
内
容

平成18年度各会計決算の概要	2～3
平成18年度各会計決算の総括質疑	4～5
こんなことが決まりました	6～9
一 般 質 問	10～11
町の歴史・文化財紹介(俳人・大観堂雲崖と志久連会)...	12



第27回 農林商工まつり&むつざわよさこいフェスティバル2007

平成18年度各会計決算の概要

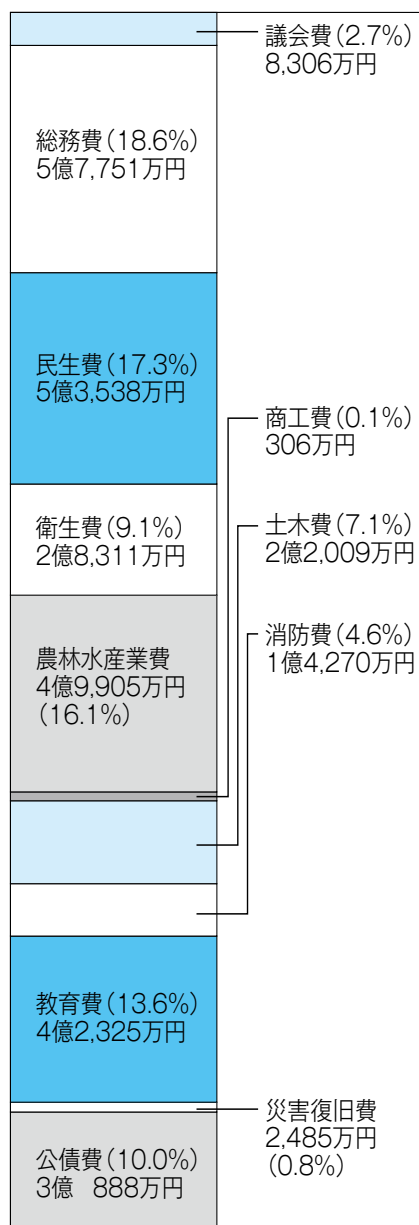
町道下之郷寺崎線全線開通

総合交付金を各区に交付

会 計

歳出総額

31 億 94 万円



平成18年度陸沢町一般会計外4特別会計決算について、町長より提案理由の説明がありました。

税制改正等の影響により、個人住民税は増額となりましたが、固定資産税と地方交付税は減額となりました。

主な事業として、農村総合整備事業と下之郷寺崎線の完成、町総合交付金を各区に交付、

町税は、前年度比203万円の増、地方譲与税は所得譲与税の増により3千356万円の増、地方特例交付金は恒久減税の縮小に伴う減です。

地方交付税は、7千487万円の減となり、臨

主な歳入

中改革プランに沿って、町政の運営に努めます。

歳出の抑制と、町集

政運営も厳しさが増すと考えられます。

町税や地方交付税など、減少の傾向にあることから、今後の財政運営も厳しさが増すと考えられます。

事業を推進しました。

改修の設計委託などの

設の耐震診断、幼稚園

スベスト撤去、学校施設

運営、各公共施設の

かずさ有機センターの

主な歳出

時財政対策債を加えると、一般財源が前年度比9千317万円の減です。

分担金及び負担金は、農村振興総合整備事業に伴う負担金4千983万円の減です。

国県支出金は、3億7千469万円の減で、国庫支出金は身体障害者福祉費負担金、道路改良費補助金などの減、県支出金は、身体障害者福祉費負担金、国保保険基金安定負担金等、補助金は農林水産業費補助金等、委託金は徴税費委託金等で、農村振興総合整備事業補助金などの減です。

総務費は、航空写真等による固定資産基礎

資料の整備などです。

民生費は、心身障害者施設訓練等支援事業委託、放課後児童クラブの活動支援などです。

衛生費は、基本健康診査やガン検診、有害鳥獣の駆除などです。

農林水産業費は、農道・集落道、農業用排水路の調査測量と舗装、水路整備などです。

土木費は、下之郷寺崎線改良工事、町営住宅大規模修繕工事などです。

教育費は、土陸小学校校長室・職員室にエアコンの設置、中学校・ゆうあい館のアスベスト撤去工事、陸沢中学校校舎、屋内運動場、食堂・柔剣道場の耐震補強設計などです。

9 月定例会

平成19年第3回議会定例会は、9月19日から21日までの3日間を会期として開催されました。

提出された9議案は、質疑の後、採決の結果原案どおり可決、また継続審査となっていた陳情1件と、請願5件のうち4件と陳情1件を採択しました。

平成18年度一般会計外4特別会計決算は、総括質疑を行い、決算審査特別委員会を設置し、審査を付託しました。一般質問は、2議員が行い町政の課題を問いました。

国民健康保険特別会計

歳入 9億 6,636万円

(主な内容)

国 保 税	2億9,237万円
国庫支出金	2億2,652万円
療養給付費等交付金	1億8,535万円
繰 入 金	9,315万円

歳出 8億 8,907万円

(主な内容)

保 険 給 付 費	5億8,821万円
老人保健拠出金	1億2,056万円
介護納付金	5,880万円
基金積立金	4,010万円

保険税 122 万円を不能欠損処理し、保険税の収入未済額は 6,451 万円です。

国民健康保険の加入状況は、年度末で 1,598 世帯、被保険者数 3,336 人、受診件数は 34,182 件です。



決算審査特別委員会現地調査

老人保健特別会計

歳入 7億 2,634万円

(主な内容)

支払基金交付金	3億5,431万円
国県支出金	2億7,779万円
繰 入 金	5,980万円

歳出 7億 443万円

(主な内容)

医 療 諸 費	6億6,411万円
諸 支 出 金	4,031万円

老人医療受給対象者数は、1,140 人で前年度比 75 人の減少です。

医療給付費は、国保団体連合会へ 18,187 件、社会保険診療報酬支払基金へ 7,776 件の支出です。

農業集落排水事業特別会計

歳入 5,871万円

(主な内容)

分担金及び負担金	422万円
使用料及び手数料	991万円
国県支出金	398万円
町 債	2,808万円

歳出 5,506万円

(主な内容)

総 務 費	2,150万円
農業集落排水事業費	582万円
特定地域生活排水処理事業費	1,752万円
公 債 費	1,021万円

久保地区と北部地区を合わせて 123 戸と、特定地域生活排水処理施設で 143 戸が供用を開始しています。

特定地域生活排水処理事業は合併処理浄化槽 13 基を新たに設置しました。

介護保険特別会計

歳入 4億 9,862万円

(主な内容)

保 険 料	8,470万円
国県支出金	1億7,786万円
支払基金交付金	1億3,198万円
繰 入 金	9,326万円

歳出 4億 7,110万円

(主な内容)

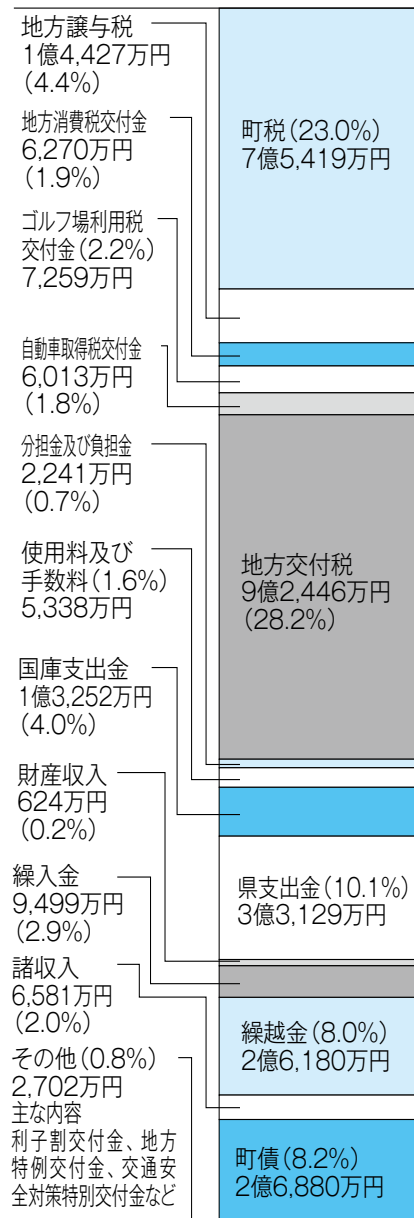
総 務 費	4,031万円
保 険 給 付 費	4億1,809万円
基金積立金	336万円

第 1 号被保険者数は 2,114 人、第 2 号被保険者数は 2,869 人です。

要介護 (要支援) 認定者は 299 人、サービス利用者の在宅は 172 人、施設利用者は 74 人です。

一 般

歳入総額
32 億 8,260 万円



総括質疑

一般会計

総務



花壇の整備

〔後藤英輝議員〕総合交付金は、使途の報告に写真を添付するなど事務的に煩雑という意見がある。また、年4回の交付で、活用しづらいという声もあり、報告と交付の方法を工夫できないか。

〔企画財政課長〕初年度であり、交付をできるだけ早く行うために区長会で説明し、交付請求も併せてお願いし

ました。交付は年1回です。写真は、これまでの草刈り等をお願いした経緯があります。今回の交付金につきましては、求めておりません。

〔市原重光議員〕合併の枠組みが変わっても、合併に向かい努力すべきでは。

茂原市にある企業等の経済力を生かすべきだが。

〔町長〕枠組みの問題は、1市6町村が一番バランスがとれ、衆目が評価するところだと思います。

まだ期が熟さないの

で、将来に禍根を残すと判断しました。

〔議員〕議会の考え方、住民の声を吸い上げて努力していただきたい。

〔町長〕合併は途切れたわけではありません。

〔中村 勇議員〕各種団体は、節減しながら活動している。補助金は一律カットでなく、活動状況に応じて、対処すべきでは。

〔町長〕組織の状況を、勘案しながら進めてまいります。

〔市原時夫議員〕財政力指数は、10年くらいでどう見ているか。

〔代表監査委員〕財政力指数は、0.507ですが、将来的に上がる見通しは立っておりません。

〔議員〕今年3月に公表された町総合計画策定のための「まちづくりアンケート調査」では、陸沢町に愛着がある、住み続けたいなどの意見が多い。

財政力指数だけで見るのではなく、住民参加で、小さくともという町づくりを進めてはいかかか。

〔町長〕政治に携わった方々が、その時代できめ細かく取り組んできました。そのことが、町に愛着を持つていただいていると思います。

経常経費の節減のために職員の補充は、特別な場合を除いて行わないという姿勢で臨みます。

生活弱者には手厚く、働ける方は町民として活躍していただき、理解と協力が得られれば、悲観した将来ではないと思います。

財政

〔幸治正雄議員〕町債で、前年度比4千630万円の増で、そのうち臨時財政対策債が多額であるが、その内容は。

〔企画財政課長〕決算では1億4千910万円です。財政を運営していくうえで、その不足分を起債借り入れいたしました。これは、何にいくら配分したというものではありません。

〔中村孝雄議員〕町税の不納欠損額が多くなっている理由は。

〔税務課長〕不納欠損額は、600万円ほど増えていきます。平成7年度から10年度にわたる特別土地保有税で4社です。追跡調査を行い差し押えもできず、会社の実態もない状況でありましたので、不納欠損をいたしました。

〔議員〕昨年の滞納者数は478名であるが、今年度は。

〔税務課長〕現年分は、238名うち町外者が81名です。

〔議員〕町営住宅の使用料の徴収の努力を。



健康体操

〔建設課長〕町営住宅家賃の滞納額は減っています。今後、解消に努力してまいります。

〔市原時夫議員〕町民税は、定率減税の半減などで増額になった部分は。

〔税務課長〕1千600万円ほどです。

福祉

〔後藤英輝議員〕基本健診の方法が変わり、希望者全員が受けられるように求めている。来年も変わる動きがあり、健康と命が守られなくなるのではと危惧しているが。



崖 崩 れ

〔福祉衛生課長〕基本健診は、医師会の協力を得て実施しています。平成18年度は、前年度と比較して受診者数で334人の減です。治療中の方は病院で行いますので、基本健診の対象から除いてほしいということでした。20年度につきましては、今後の方法等を検討しております。

産業・建設

〔後藤英輝議員〕最近崖崩れが多いが、原因をどう認識しているか。〔建設課長〕風水害により、崖崩れ等の災害が起きたところもあります。山林等が荒れて

おり、災害発生の頻度が多くなっている状況です。緊急傾斜地等で県と連携しながら把握に努めています。

教育

〔後藤英輝議員〕総合運動公園は、指定管理者制度になり、利用には会費6千円が必要だ。障害者の方々から、分割や減免などの要望が出ているが。

〔教育長〕スポーツクラブでは、障害者の方々の要望を受けて、今年度は2分の1の減免をしていると聞いています。今後も、ご意見を踏まえ、よく相談してまいります。

国保特別会計

〔市原時夫議員〕退職者医療費は増大しているが、一般の療養給付費は減少している。今後、療養給付費は増大していくと思われる。健診及び健康管理等長期的な施策の効果と見通しは。〔住民課長〕平成20年

度から保険者すべてが特定健康診査・特定保健指導を実施いたします。退職者医療制度もなくなり、65歳以上の方は前期高齢者として一般療養給付に入ります。病気になる前に、予防することが重要な施策と考えます。

農集排事業特別会計

〔市原時夫議員〕東部地区の計画は検討されたのか。

〔環境課主幹〕この決算には反映されていません。平成19年度より検討しております。

〔議員〕特定地域生活排水処理事業の進捗状況と、今後の方向は。

〔環境課主幹〕18年度は、ほぼ半数の設置基数です。今後、区長会、広報等を通じて推進を図ってまいります。

介護保険特別会計

〔後藤英輝議員〕要介護認定者299人のうち51人が利用をされていない。この要因は。

〔介護保険担当主幹〕認定は受けておりますが、すぐにサービスが必要とされない方々と思われる。相談窓口として、地域包括支援センターを活用できるように努力してまいります。

〔議員〕施設入所の待機者数は。

〔介護保険担当主幹〕平成19年7月現在47人です。居宅25人、入院中7人、老健施設12人、その他3人です。

〔市原時夫議員〕要介護の出現率が、平成12年度は7・6%で、16年度は13%と倍増しているが、18年度の数値は。

〔介護保険担当主幹〕本町は、18年度末で14%です。県は約14%、国で18%です。

〔議員〕居宅サービスは16年度で174人、18年度は172人と減少し、施設サービスが増加している理由は。

〔介護保険担当主幹〕訪問介護を必要とされる方が、ある程度回復されて他のサービスを利用されたと考えられます。



決算審査特別委員会

決算審査特別委員会を設置

平成18年度各会計決算を審査するため、特別委員会を設置、各常任委員会から3名の委員を選出し、次の9名が選任されました。

委員会構成

委員長 市原時夫
副委員長 高橋清
委員 藍和也
江澤利文
幸治正雄
鈴木肇
市原宏
中村義徳
東條勝昭

〃 〃 〃 〃 〃

こんなことが決まりました

条例の制定・改正など

(議案第1号)

かずさ有機センター 特別会計設置条例の 制定

平成 19 年 5 月 22 日付で公の施設の指定管理者指定解除願いが提出されたため、平成 19 年 10 月 1 日から事業主体である一宮町と睦沢町が、直営方式で運営を行うことから、条例の制定です。

質疑
〔市原時夫議員〕これまで有機センターは、(株)アイオムと様々な形で協力関係があったが、今後の関係は。
〔振興課長〕もみ殻の発酵を促す酵母菌を購入するだけとなります。
〔荻野新衛議員〕バイオ、債務保証、第三セクター、指定管理者の解除と、う余曲折した。今後の運営は大丈夫か。
〔町長〕新しい仕事は、時間と苦労等が伴うもので、実りがあるというところで、とらえていただきたいと思います。



もみから物語 (たい肥)

〔議員〕通称、野積み禁止法との関係で、環境問題はこれで解決するのか。

〔町長〕周囲の環境、有機センターの利用者、そして周辺の人たちの理解と協力が必要です。町として、できるだけこのことは取り組んでまいります。

〔議員〕農道 3 号線の完成により、ふん尿と材料の搬入路に関して、地元との合意は遵守されているのか。
〔振興課長〕有機センターの職員はもとより、酪農家に緊急時以外は、農道 3 号線を利用するようお願いしております。

(議案第2号)

政治倫理の確立のための睦沢町長の資産等の公開に関する条例の一部改正

郵政民営化法等の施行に伴う関係法律の整備等及び、証券取引法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正です。

(議案第3号)

睦沢町使用料条例の一部改正

かずさ有機センターの管理を、自主運営するため家畜ふん尿の処理料金等の制定です。

質疑

〔市原重光議員〕搬入料金の設定基準は。
〔振興課長〕1t 当たり 1 千円に設定しました。

〔荻野新衛議員〕適正な負担は必要であり、この料金は安いと思うが。

〔振興課長〕当面は、全量搬入に向けて、全力を尽くすことでお願いするものです。

契約の締結・予算

(議案第4号)

睦沢町立睦沢中学校 食堂・柔剣道場耐震補強及び大規模改造工事 契約の方法 随意契約 契約金額 1億4千862万7千500円 契約の相手方 (株)畔蒜工務店 代表取締役 畔蒜 毅 履行期限 平成 20 年 3 月 20 日

〔市原時夫議員〕地元の業者を優先する側面は、当然含まれている。公募型の採用は、特殊な事例と理解してよいか。
〔総務課長〕今回は、試行的に公募型の入札を行いました。

質疑

〔中村 勇議員〕入札予定価格と最低価格の差額は。
〔副町長〕おおむね 2 千万円です。

〔議員〕最低価格の業者との随意契約で、設計どおりに工事ができるのか。

(議案第5号)

平成 19 年度睦沢町かずさ有機センター特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、それぞれ 1 千 768 万 6 千円です。

歳入は、事業収入でたい肥売の販売収入、一般会計からの繰入金及び、一宮町の負担金などです。

歳出は、総務管理費と運営事業費で賃金、車両等の修繕費、原材料費などです。

質疑

〔市原時夫議員〕今後の運営で、一宮町と町との関係については。
〔振興課長〕現在、両町での運営方針等を協議しております。

〔高橋 清議員〕修繕料が多額であり、その内容は。
〔振興課長〕たい肥散布用機械及びトラックの修理代です。

〔副町長〕業者と十分協議いたしましたので、完成するものと確信しております。

こんなことが決まりました

補正予算

(議案第 6 号)

平成 19 年度睦沢町一般会計補正予算 (第 3 号)

8 千 253 万 7 千円を追加し、補正後の予算額は 30 億 5 千 909 万 8 千円となりました。

歳入の地方交付税、分担金及び負担金は、かずさ有機センター事業に伴う一宮町の負担金の追加です。

国県支出金は、障害者自立支援法の改正に伴う更正、幼保一体化施設整備に伴う補助金等の追加です。

繰入金金は、保育所の改修工事等の財源として福祉振興基金と国保会計からの繰入れです。

歳出では、総務費で納期前納付報奨の報償金などの追加、民生費では障害者自立支援法の施行に伴う経費、保育所の改修工事費等の追加です。

衛生費では、基本健康診査の実績に伴う委託料の減額、AED (自動体外式除細動器) 購入費等の追加です。

農林水産業費では、かずさ有機センターの運営経費、イチジク組合の施設整備補助金等の追加です。

教育費では、各小学校のパソコン借上料、土睦小学校教室及び廊下の床張り替え工事費等の追加です。

質疑

〔東條勝昭議員〕児童遊具のブランコ、スベリ台等の保守点検の内容は。

〔町長〕最近、遊園地等での事故が発生しています。町内でも老朽化したものが多く、事故防止に努めてまいります。

〔福祉衛生課長〕町内 11 か所の定期点検を実



児童遊園遊具

施いたします。特に老朽化の進んでいるものは、撤去したいと考えております。

〔議員〕公園や集会施設に、子どもの遊び場等の設置計画は。

〔町長〕地域で求めるもの等がありましたら検討してまいります。

〔幸治正雄議員〕保育所の改修工事は、どの程度の規模か。

〔福祉衛生課長〕現在は、子どもが利用する施設ですが、今後、大人が利用できるように改修します。

〔議員〕施設利用者の増加が予想されるが、出入口道路の計画は。

〔町長〕懸案事項としてとらえています。

〔建設課長〕過去より拡幅等の計画はありますが、地権者の方々と合致が見られない状況です。

〔後藤英輝議員〕保育所の改修工事で、今後の放課後児童クラブの場所は。

〔町長〕現在の保育所を活用していただき、具体的なことは今後検討してまいります。

〔議員〕うぐいす里の排水対策の改善については。

〔町長〕現在、雨が降ると近くの河川に排水しています。できるだけ早い時期に、対応してまいります。

〔建設課長〕茂原環状線が開通することから、その側溝に排水できるか、検討をしてまいります。

〔江澤利文議員〕農村総合整備費の提体改修工事が、有機センター整備工事に変更されている。具体的な内容は。

〔振興課長〕製品庫 (倉庫) 建設中ですが、電気設備工事費が不足しているため、変更して完成するものです。

〔市原時夫議員〕保育所改修は、放課後児童クラブの保護者会、指導員の方などに考え方を聞いたのか。県の基準に沿って検討しているのか。

〔福祉衛生課長〕協議はしております。今後、庁議で検討し、基準に沿って保護者や指導員と協議し、対応してまいります。



睦沢保育所

〔議員〕AED の設置場所は。

〔福祉衛生課長〕現在体育館に 1 台設置されており、新たに改善センターと、中学校に 1 台ずつ設置の予定です。

〔市原重光議員〕かずさ有機センターの運営費と補助金は、運営組合に対するものか。

〔振興課長〕同センターの運営費の補助です。

〔議員〕運営方式が変わった後も、補助対象になるのか。

〔振興課長〕当初 9 月 1 日に変更予定でしたが、10 月 1 日となり 1 か月間の補助です。

こんなことが決まりました



胃がん検診

質疑
〔市原時夫議員〕保険給付費の補正がされていないが。
〔住民課長〕退職者医療費など伸びているため、12月まで動向を見えています。

〔議案第7号〕
平成19年度睦沢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
5千780万9千円を追加し、補正後の予算額は、9億9千488万9千円となりました。
歳入は、国保税を減額し、療養給付費等交付金、繰入金及び繰越金の追加です。
歳出は、老人保健拠出金及び基金積立金等の追加です。

質疑
〔市原時夫議員〕久保地区の受益者分担金の内容は。
〔環境課主幹〕補正額82万6千円は、川島地区に建設中の高齢者専用賃貸住宅と個人住宅の加入によるものです。
〔中村孝雄議員〕施設の処理能力に、余裕はあるのか。
〔環境課主幹〕28名の計画人口で、既存の施設でも許容範囲内です。
〔荻野新衛議員〕大きな施設と、個人住宅の負担金の額が同じでよいものか。
人数と汚水の量は、比例しないと思うが。

〔議案第8号〕
平成19年度睦沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
200万3千円を減額し、補正後の予算額は、7千921万5千円となりました。
歳入は、農業集落排水事業分担当金を追加し、繰入金の減額です。
歳出は、一般管理費の給料、職員手当等の減額です。

〔陳情第1号〕
町有地の無償による払い下げを要望する陳情
継続審査となっていた大上区、妙楽寺区、佐貫区の3区から共有地として無償による払い下げを求める陳情は、総務常任委員長の報告のとおり採択しました。
〔請願第1号〕
悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正に関する請願

〔環境課主幹〕現在の規則では、施設も個人住宅も、負担金の額は同一です。人数の多い施設では、水道の使用量も多いので、利便性の対価として使用料で還元できると思います。
〔議案第9号〕
平成19年度睦沢町介護保険特別会計補正予算(第1号)
205万7千円を減額し、補正後の予算額は、5

採択された陳情及び請願

億686万6千円となりました。
歳入は、繰入金を減額し、繰越金の追加です。
歳出は、人事異動による人件費を減額し、支払基金交付金の追加です。
質疑
〔市原時夫議員〕職員手当は何名分か。
〔介護保険担当主幹〕職員1名分の減額です。



町有地 (山林)

〔請願第3号〕
「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願

〔請願第4号〕
「国における平成20(2008)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願
〔請願第5号〕
「地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書」採択に関する請願
質疑
〔荻野新衛議員〕都市部と地方では、諸物価に違う部分があり、県では手当に差をつけたと思うが、手当によって先生が来ない、教育に差が出るということはおかしいのでは。
〔紹介議員 藍 和也〕居住地は物価の高いところで、職場は物価の低いところという教職員もいます。地域手当の格差をなくし、優れた人材確保、人事異動等への影響をなくしたいということです。
〔議員〕地域手当がなくても良いという考えは。
〔紹介議員〕他県とそん色のない支給として、

こんなことが決まりました

教育の維持向上を図っていただきたいという考えです。



東京湾アクアライン

(陳情第2号)
東京湾アクアラインでの本年度中にもう一段の大幅な値下げによる社会実験を行うことを要請する陳情

以上、採択された請願4件と陳情1件に係る5件の意見書を関係機関に提出することになりました。

不採択となつた請願

(請願第2号)

稲作農家に勤労者並みの労賃と再生産を確保するため「2万円米価」を保障する制度確立を求める請願

質疑

〔荻野新衛議員〕米価2万円の場合、国の下支えは。

〔紹介議員 後藤英輝〕政府が下支えすれば、米価2万円の保障はできると思います。

〔市原 宏議員〕農政の柱は、自給率の向上と食の安全では。生産原価が1万7千205円と

あるが、米価2万円の根拠は。
〔紹介議員〕日本の自給率は、約4割で非常に重大な課題です。会社員と農業従事者を比較すると、米価2万円が相当と思います。
〔中村 勇議員〕生産者米価を2万円にするとは、価格が高くなるのでは。消費者のことを考えたのか。
〔紹介議員〕生産者米価が、即消費者に反映するのではなく、政府が下支えをしていくべきだということです。

平成19年第3回臨時会

平成19年第3回臨時会は、8月20日に開催され、議案1件を可決しました

(議案第1号)

長生郡市合併協議会規約の変更に関する協議

長生村の合併協議会からの離脱に伴い、地方自治法の規定により、合併の枠組みを「7市町村」を「6市町」に改める協議です。

反対討論

後藤英輝議員

規約は、一つ以上の自治体が抜けると、協議会の体をなさなくなります。

7市町村の枠組みで進められてきているものであり、協議が不調に終り、解散すべきです。

県主導、住民無視の進め方で、睦沢らしさが失われることになりました。

住民の立場に立ったものでないため、反対です。

反対討論

市原時夫議員

この規約改正は、合併協議会を継続するものであり、効力を発揮しないものです。

賛成か反対かの前に、協議会の議論のされ方を検証しなければなりません。

睦沢町の良さが、いかされるような議論はされて来ませんでした。住民参加の町づくりを進めるべきであり、反対です。

賛成討論

市原重光議員

規約の改正が否決されると、この合併は進展しません。

睦沢町として、前向きに協議案を検討した方が良くと考え、賛成です。

反対討論

藍 和也議員

規約の一部改正ではなく、まず協議会を解散し、新たに協議会を設置すべきです。

議案の提出日が、8月20日で施行が翌日の21日というのも拙速すぎます。

このような進め方は、民主的ではないため、反対です。



長生郡市合併協議会

※紙面の都合により、質疑を省略しました。

一般質問

町政の課題を問う

住民犠牲・押し付け合併より 住民負担軽減の町づくりを

市 原 時 夫 議 員

長生郡市の合併協議会は、休止になり事実上破たんした。第一には、県職員の委員配置や、運営まで行うなどの自主性を押さえた進め方があった。この点では、御園生町長の慎重な議論を求める発言は、協議会では黙殺されたが、町の代表者として、大切な役割を果たしたと思う。第二には、当初合併

効果としていた住民サービスの上、負担軽減が県のパンフレットから除かれ、国保税など負担問題は、協議会で後回しにされた。第三には、離脱が予想された長生村に対し、長生広域の解散による負担増をちらつかせた。また、長生村の離脱表明により、解散すべきであり、規約の改正という特殊な方法で、合併を強行しようとした。



合併協議会だより

この背景には、国が合併により、新たな大型公共事業開発で、大企業に利益を保障すること。道州制導入で、地方自治そのものも破壊されることなどである。この合併では、50年、100年後に悔いを残すことになるのでは。

合併協議会は 参考になりました

〔町長〕合併によって元気がでるかどうかで、合併問題を判断してきました。

休止になりましたが、協議自体は町づくりのうえで、非常に参考になりました。

今後は、住環境の整備、農産物のブランド化などで、人口増加を目指します。

小学校卒業まで 医療費の無料化を

〔議員〕就学前医療費無料化で、陸沢町は郡内でも先進的だった、しかし、大多喜町では入院が小学校卒業まで無料になっている。少子化対策として国・県も力を入れ始めている。



瑞沢小学校運動会

町として、小学校卒業までの医療費無料化に取り組むべきだ。

就学前窓口200円負担を無料化した場合の負担額は。

〔福祉衛生課長〕就学前までを窓口無料化にしますと、91万円程度の増です。

〔議員〕長南町では、実施しており、91万円の負担増なら、財政的にもできるのでは。

慎重に検討します

〔町長〕慎重に考えて対応を検討します。

国保税の引き下げを

〔議員〕住民は、国の大増税で悲鳴をあげている。住民負担軽減の立場からも、命のかかった制度の意味からも、国保税の引き下げと、保険証の取り上げはやめるべきでは。

負担は公平に

〔町長〕退職者の医療費の増加もあり、国保税の引き下げは考えていません。資格証明書は、被保険者間の負担の公平等から実施しております。

介護保険の減免を

〔議員〕介護保険料・利用料などは、国の軽減枠内ではなく、町として「町長の認める場合」としての軽減を取り入れるべきでは。

一律の減免は 考えていません

〔町長〕災害等の特別な事情の場合以外は、相互扶助、公平性の観点から一律減免は考えていません。

市町村合併と

農業問題を問う

後藤 英輝 議員

3 町村が事実上、合併協議会を離脱したと受け止めているが、どう認識されているか。長生村は住民アンケートで合併反対が多数、一宮町は住民投票などを求める多くの署名等、住民の考えが議会議決につながったのでは。

お詫びします。経過等説明が必要であれば、開催に向けて努力いたします。

安定した経営ができる農業に

〔議員〕農業は、町の基幹産業と言えるが。安心して農業経営ができるようにすべきでは。

農家に側面から支援

〔町長〕畜産農家の支援、耕種農家には良質な肥料の供給等を行い、側面からの支援を行っているところです。

〔議員〕米、牛乳など低価格問題の打開策は。

〔町長〕価格を含めて陸沢ブランド米などの確立を目指し、良質な完熟もみ殻たい肥を散布し、千葉エコ農業に取り組みます。



お米の販売 (つどいの郷)

さらに遊休農地の有効利用にも、積極的に対処してまいります。

障害者自立支援の改善を

〔議員〕法律施行後、1 年が経過している。障害者の実態は、厳しい状況になっているが、どう認識されるか。

厳しい状況にあると認識しています

〔町長〕今年 4 月から激変緩和措置として、低所得者に対して利用者負担の上限額を、4 分の 1 に軽減いたしました。

事業者には、従前の特別対策事業として月額報酬の 9 割を保障することになりました。

〔議員〕交通の便の確保と、福祉施設との契約方法の検討は。

〔町長〕福祉有償運送は、重度の障害者に対応する車種がないので、不便をおかけしていると思います。他の方法があるか、運行日や時間等について、今後、社会福祉協議会に検討をお願いします。

地震対策について

〔議員〕8 月に発生した地震の被害状況と対応は。

〔町長〕町内での被害はありませんでした。

町防災計画に基づき、担当者が出勤し、主に情報収集にあたりました。

〔議員〕全国で頻発している地震状況を踏まえての防災対策は。

継続して周知を図ります

〔町長〕職員全員にマニュアルを配付しております。今後は、一歩進んだ対策が必要かと考えております。



飲料水兼用耐震性貯水槽

町の歴史・文化財紹介

俳人・大観堂雲崖と志久連会

俳人大観堂雲崖は、本名を尾手嘉一といい1867(慶応3)年に生まれました。1895(明治28)年に、瑞澤村(合併して睦沢町)大上で済心医院を開業し、近在の人々の医療に尽くしました。白馬に乗って往診する名物医者として有名でした。

この頃使用した自家用乗馬鑑札が残されています。また医業を営むかたわら、1899

(明治32)年12月、起名庵二世大雅たちとともに、俳諧結社である志久連会を創設し、自宅を本部として表札を掲げました。

このとき作られた志久連会創設記念句額には、せん者として大観堂雲崖のほか起名庵、蓑庵、桂林亭、不去庵の各宗匠の名が並び、これらの宗匠は雲崖とともに、弟子の指導に当たり盛んに句会を開催しました。会員には、

瑞澤村の人が多く名を連ねました。

このころ当地には、こうした俳句結社が各地に創られて交流が盛んでした。句会には近隣の俳人が集まり、座敷内に入りきれず、長屋門や庭にむしろを敷いて席を作るほど、人があふれたと伝えられています。また雲崖は、絵画にも意欲的で、玉堂富貴図はその遺作です。



玉堂富貴図(部分)

この絵の右部分には、白木連が描かれこれを中心に、白牡丹が左右に配されています。「明治戊戌玄月中浣雲崖(印)」とありますが、戊戌の干支は明治31年にあたり、玄月は9月の異称、中浣とは中旬のことで、1898年9月中旬の作です。

現在、雲崖の資料は少なく、俳句関係としては「俳諧明治六百題」(裏表紙に「大観堂」と墨書き銘がある)などが残されている物のみです。以上の資料は、すべて歴史民俗資料館で収蔵しています。

雲崖は、1915(大正4)年に亡くなり、墓碑が大上地区の墓地に残されています。

これには竹の絵と自作の俳句が刻まれています。宗匠を失った志久連会は、大正末期には衰退し、昭和になつてからの句会は、少数になつてしまいました。

睦沢町立歴史民俗資料館
学芸員

久野一郎

長生郡町村議会議員・事務局職員
合同研修会に参加

8月21日、長生郡町村議会議長会の主催による町村議会議員・議会事務局職員合同研修会が、長生村文化会館において開催されました。

講師に、心臓核医学等の研究に従事された、エロビクスクリニック院長の清水正比古氏を迎え、「循環器系予防医学と健康管理、高齢者医療について」と題し、講演がありました。

議会を傍聴しませんか

第4回(12月)定例会は
12月5日(水)から
開催の予定です。

詳しくは、
議会事務局 44-2510へ
お問い合わせください。

編集後記

今年の夏は、予報に反して近年にない猛暑で、体温を超える気温が記録されました。「暑さ寒さも彼岸まで」のことわざどおり、急に涼しくなり過ぎやすくなりました。

長生郡市の合併協議会が立ち上がり、多くの議論を交わしましたが、休止という状態になりました。とらえ方はそれぞれあると思います。

100年に一度あるかなにかの重要問題です。多方面からじっくり考え、将来に向かって進んで行こうではありませんか。

議会だよりの編集で、パソコンを使つての執筆は、周りの人たちに助けられながらの作業でした。

多くの皆様に読んでいただき、議会の内容を知っていただくために「わかりやすく」を目標にしての編集作業でした。

M・K